

## 環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都市長	平成 25年 7月 20日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 愛知県名古屋市中区東桜2丁目18番31号	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） リゾートトラスト株式会社 代表取締役 伊藤勝康

環境マネジメントシステムの名称	ISO14001
適用範囲	リゾートトラスト株式会社 エクシブ京都八瀬離宮/サンメンバーズ京都嵯峨
導入年 月 日	2006年 7月 7日
認証番号	JQA-E M5416
基本方針	環境目的・目標を設定し、環境マネジメントシステムの継続的な維持・改善に努める。 全社員が地球環境の観点に立ち、環境汚染の予防に努めるとともに、省エネルギー・省資源・リサイクルの促進、環境保全啓蒙活動など環境負荷の低減を図る。 環境方針を継続運用のもと、環境に対する意識・知識を高めること。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	節水:使用量削減に努め前年比維持を目指す。(2012年度 一人当たり平均 0.810m) 節電:CO2排出量を削減し前年比維持を目指す。(2012年度 一人当たり平均 41.5kw) 生ゴミ排出量の削減:堆肥化装置を使用し環境に配慮した経費削減。(前年:97t) 一般廃棄物の排出を抑え環境に配慮した経費削減。(前年:343t) エコ商品の積極的仕入れ:商品の見直しと代替品の調査による仕入率アップ/仕入シェア率60%
目標を達成するための取組の内容	節水:毎月のホテル全体の使用料の把握と各コーナーの節水指導 節電:館内の不要な電気の消灯・EVホールなどの省エネ球の変更およびLED球への入替 生ゴミ排出量の削減:111300kgの投入による堆肥の作成 一般廃棄物の削減:分別指導の教育と課員への徹底 エコ商品の積極的仕入れ:事務用品等のエコ商品の仕入
目標を達成するための取組の進捗状況	節水:対前年107.9%を推移、漏水による不可抗力もあり現在までは増加。 今後は削減に向け対応 節電:省エネ球・LED球の変更、空調機間欠運転の実施等による3%の削減 生ゴミ排出量の削減:取組予定通りの進捗で生ゴミの堆肥化を実行中 一般廃棄物の削減:堆肥化装置の改修のため若干の増加。期末に向けては削減の見通し エコ商品の積極的仕入れ:現在のシェア率50.9%
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	概ね計画通りに取り組むことができています。
事業活動に係る法令の遵守の状況	ISOミーティングと称した会議は毎月1回開催しており目標・取組内容の確認等をおこなう。また法令遵守についても洩れの無いように本社と双方間でのチェックを行い、各月内の状況を報告するようになっている。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価・見直しの必要性については、原則1年に1回実施している。 平成24年度においては、現行の目標や取組内容からも一定の評価・成果が見られていることから、平成25年度も同一システムにより運用する。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。